

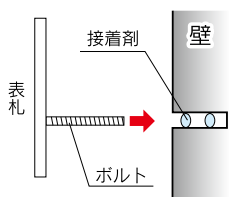
取付けガイド・裏形状

施工前にお読みください

養生テープを使用する際は、テープが直接表札に掛からないよう布または白紙（印刷物・色紙除く）で覆い、その上から固定してください。
粘着力が強いガムテープなどを使用すると、壁面を傷める恐れがあります。
また、養生テープ等を長期間貼ったまま放置されますと、製品や壁面に糊が残り、シミや汚れの原因となる場合がございますのでご注意ください。

Dタイプ

ニュープラスアイアン
切文字



1. 壁にドリルでボルト径より 1～2mm大きめの穴をあけてください。
2. ボルト受け穴のホコリを清掃し接着剤を注入してください。
3. ボルトを差込み取付けます。

切文字は壁面より少し浮かして付けるとより見栄えします

※ 接着剤がボルト穴からはみ出さないようご注意ください。

1 ウォールデコ(スタンドタイプ)



ボルト M3～M6×45L より

2 アクセントライン・スタイリッシュライン



ボルト M6×70L より

3 ステンレス・チタン 浮かし



ステンレスボルト M3～M6×45L より
チタンボルト M4×50L

4 ステンレス切文字・ニュープラスアイアン・ウォールデコ(壁面取付タイプ)・カリフィア



ボルト M3～M6×40L より

5 ニュープラスアイアン・ニュープラスアイアン コンビネーション



ボルト M3～M6×45L より

ボルト M6×45L

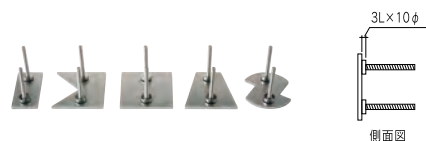
7 真鍮切文字 (SKT-7)・ステンレス切文字 (KT-80)



タップボルト M4×50L より

タップボルト M3×30L より

8 ジオサイン



ボルト M4×40L

9 グロリア



ボルト M3×40L より

10 ヴァロン



タップボルト M3×40L

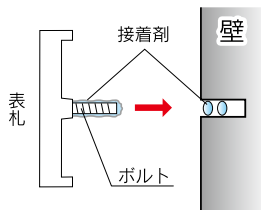
11 アクセントフレーム



ボルト M6×70L

Eタイプ

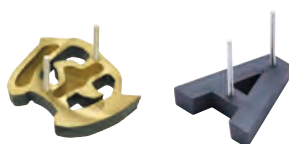
鋳物・金属箱型



1. 壁にドリルでボルト径より 1～2mm大きめの穴をあけてください。
2. ボルト受け穴のホコリを清掃し接着剤を注入してください。
3. ボルトにも接着剤を塗り、ボルトを差込み取付けます。

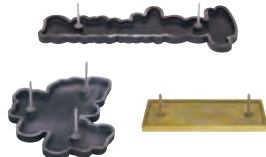
※ 接着剤がボルト穴からはみ出さないようご注意ください。

1 鋳物チャンネル



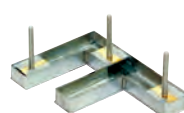
タップボルト

2 鋳物



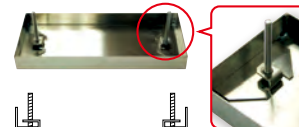
タップボルト

3 金属箱文字



ボルト付き

4 金属折曲げ



M5×60L ボルト付き

※各タイプの参考写真です。形状、色等は商品により異なります。また商品サイズや形状を変更された際には仕様変更となる場合がございます。